環境線量低減対策 スケジュール

分野名	括り	作業内容	これまで１ヶ月の動きと今後１ヶ月の予定		備　考
環境線量低減対策	放射線量低減	敷地内線量低減 ・段階的な線量低減	（実　績） ○敷地内線量低減にかかる実施方針を踏まえた敷地内除染の検討 （１～４号機周辺の線量低減対策） ○線量率測定 ・構内全域の状況把握サーベイ （３０mメッシュの全測定箇所を年度内にデータ更新） ・構内全域の走行サーベイ[1回／３ヶ月] ○線量低減対策 ・北側敷地造成エリア（伐採・表土除去・路盤舗装等） （予　定） ○線量率測定 ・構内全域の状況把握サーベイ （３０mメッシュの全測定箇所を年度内にデータ更新） ・構内全域の走行サーベイ[1回／３ヶ月] ○線量低減対策 ・北側敷地造成エリア（伐採・表土除去・路盤舗装等） エリア平均で 5μSv/hを達成したエリア	検討・設計：敷地内線量低減にかかる実施方針を踏まえた敷地内除染の検討 新規追加 線量状況の確認（2016年度上期） ■線量率測定 構内全域の状況把握サーベイ（30mメッシュサーベイ） ▽上期報告 構内全域の走行サーベイ（第２四半期分） 現場作業：■線量低減対策 ①１～４号機周辺　※ ②その他エリア 北側敷地造成エリア　（伐採・表土除去・路盤舗装　等） 新規追加	※１～４号機周辺の線量低減は、原子炉建屋上部の線量低減対策及び周辺ヤードの整備等を実施中。 （使用済燃料プール対策分野　参照）
		海洋汚染拡大防止 ・遮水壁の構築 ・繊維状吸着材浄化装置の設置 ・港湾内の被覆 ・浄化方法の検討	（実　績） 【海水浄化】港湾内海水濃度の評価、浄化方法の検討 ４号機取水路前にCs･Sr吸着繊維設置（2015.1.15） 【海底土被覆】必要な範囲について２層目被覆 （予　定） 【海水浄化】港湾内海水濃度の評価、浄化方法の検討 ４号機取水路前にCs･Sr吸着繊維設置（2015.1～） 【海底土被覆】必要な範囲について２層目被覆 【4m盤地下水対策】 港湾内海水モニタリング	検討・設計：【海水浄化】港湾内海水濃度の評価、浄化方法の検討 現場作業：吸着繊維設置 港湾内海水モニタリング 海底土被覆（２層目被覆）	2014/11/20に小規模試験体（Sr）を設置 2015/1/15にCs･Sr吸着繊維を設置
	評価	環境影響評価 ・モニタリング ・傾向把握、効果評価	（実　績） ・1～4号機原子炉建屋上部ダスト濃度測定、放出量評価 ・敷地内におけるダスト濃度測定（毎週） ・降下物測定（月１回） ・港湾内、発電所近傍、沿岸海域モニタリング（毎日～月1回） ・20km圏内 魚介類モニタリング（月1回 11点） ・茨城県沖における海水採取（毎月） ・宮城県沖における海水採取（隔週） ・モニタリングポストの検出器取り替え工事 （MP5:12/5～12/17、MP6:12/17～12/28、MP3:1/5～1/15、MP4:1/15～1/28、ＭＰ７:1/27～2/９、MP8：2/9～2/27、MP1:6/1～6/13、MP2:6/15～6/28） （予　定） ・1～4号機原子炉建屋上部ダスト濃度測定、放出量評価 ・敷地内におけるダスト濃度測定（毎週） ・降下物測定（月１回） ・港湾内、発電所近傍、沿岸海域モニタリング（毎日～月1回） ・20km圏内 魚介類モニタリング（月1回 11点） ・茨城県沖における海水採取（毎月） ・宮城県沖における海水採取（隔週）	検討・設計：1,2,3,4u放出量評価 1,2,3,4u放出量評価 現場作業：1uR/B 4uR/B 3uR/B 2uR/B 1,2,3,4uR/B測定 敷地内ダスト測定 降下物測定（1F,2F） 海水・海底土測定（発電所周辺, 茨城県沖, 宮城県沖） 20km圏内 魚介類モニタリング モニタリングポストの検出器取り替え工事 MP-2	ＭＰ性能検査 5/16：MP-6、　5/18：MP-5、　5/24：MP-7 6/8：MP-4、　6/9：MP-3、　7/20：MP-1 7/21：MP-2、　7/22：MP-8